



あすなるだより

2008年10月24日

発行 三重県立小児心療センター あすなる学園 広報担当
〒514 0818 三重県津市城山1 12 3 TEL.059 234 8700 FAX. 059 234 9361
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL:http://www.pref.mie.jp/ASUNARO/HP/



合同講演会・シンポジウム（報告）



2008年7月31日、三重県総合文化センター中ホールにおいて、あすなる学園、三重県自閉症・発達障害支援センター合同講演会・シンポジウム『これからの地域子育て支援を考える～切れやすい子への理解と対応』が行われました。日頃現場でご活躍されている保育園・幼稚園・小・中・高校の先生方を始め、840人余りの方々にご参加いただきました。

■ 講演会報告 ■

「キレルやつらにゃ理由がある？ ～ こころの現場から」



講師 / ^{やま と ひろ ゆき} 山登敬之氏

////////////////////////////////////

精神科医、東京えびすさまクリニック院長

1957年東京生まれ

筑波大学大学院博士課程医学研究科修了

精神科医、医学博士 国立小児病院精神科、かわいクリニック

勤務を経て、2004年東京えびすさまクリニックを開設。

日本の現代演劇にも造詣が深く、1992年から13年間にわたり劇団東京乾電池に所属、創作と評論活動に携わった経験をもつ。

1. 「キレル」とはどういう状態か？「キレル子ども」は増えている？ _____

「キレル」は怒りの感情が突然爆発する状態。攻撃的で暴力的。キれている時は周りが見えず見境がなくなる。暴れ方も度を超してくる。では「怒る」と「キレル」はどこが違うのかということ、昔の「キレル」は堪忍袋の緒が切れたわけで、怒りの感情がたまっていよいよという時にぷつと切れる。切れるまでに時間の溜めがある。怒っている方には理屈があって、ある程度自分が怒っていることはわかっているから制御は可能。現在の「キレル」は細い糸がプチンと切れる、配線がショートするようなイメージ。キレル側には周囲が納得するほどの理屈もない。頭の中が真っ白で制御不能になっている。周囲は突然どうした？と驚く。

統計上、少年の凶悪犯罪（10～19歳まで）の検挙数は1960年代の方が多く今の6倍。ここ20年間はほぼ横ばいで急激に増えたということはない。しかし、何か事件が起こるとメディアがしきりに取り上げるので、それを見ている人達が不安を膨らませる現象が起きている。

2. 子どもの精神科と「キレル」子ども

精神科の医者がこころの病気を疑うのは、他の科にかかっても異常が見つからない心身の不調があるか、その人が普段だったらしないような言動が見られるとき。こころの病気＝「性格」×「体」×「環境」×「出来事」というかけ算で成り立っていると考えてみたらどうか。「性格」はものの感じ方や考え方、「体」は体の臓器や脳、発達のプログラムを決めている遺伝の問題、「環境」は家庭や学校、その人の生活する地域社会や現代の日本社会、「出来事」はこころにダメージを残すようなショックな出来事、自然災害や事故、虐待やいじめが含まれる。4つの因子はどれも重要で絡み合っただけで病気やこころの状態を決定しているが、特定の病気になるにはやはりどれかにウェイトがある。「この人何キレてるんだ？」と理解に苦しむ状態であっても、病気や障害が背景にある場合も考えられる。

3. 発達障害に学ぶ子どものしつけ

発達障害（知的障害・広汎性発達障害・AD/HD（注意欠陥/多動性障害）・学習障害）の人たちは“上手にできない人たち”と考えると比較的わかりやすい。たとえば、知的障害は上手に話ができない、ご飯が食べられない、トイレができない、着替えができないなどいろいろなことが上手にできない。広汎性発達障害は上手に友達が作れない・気持ちの切り替えができない。AD/HDは上手に話が聞けない、座ってられない。学習障害は上手に読めない、書けない、計算ができないなど。しかし、臨床の現場で診る多くの子ども達は障害が重なる部分を持っており、対応が難しいところもある。「できない」に「上手に」をつけているのは、全くできないわけではないから。その子なりにできたりできなかったりする。「障害」という言葉にとらわれず、上手にできないからできるように教える、上手にできないところは手伝ってあげる、と考えると無理がない。

〔広汎性発達障害〕

特徴：中心的な特徴は①対人・社会・感情的な事柄に関して適切な理解・コミュニケーション・振る舞いが難しいことと、②強いこだわりがあるため一つの事に固執し変化に対する適応が困難なこと。その他の付随しやすい特徴として、知覚過敏（音やにおいやさわられる事など感覚的な刺激への過剰な反応）があり、何でもないような刺激を不快に感じパニックを起こすことがある。また、AD/HD的な注意持続の困難と多動傾向がある。かんしゃく・パニック・気分易変・易怒性などは、はたからはよくわからない理由でキレているように見えてしまうかもしれない。

事例①：20代男性。イヤホンの音漏れを注意された。後ろから急に声をかけられ、体を触られた事で口論となり、相手からは逆ギレされたと通報される。この人は触覚過敏があり、触られた感覚が「体の中に傷のようにしばらく残る」という。

事例②：30代男性。電車内の女性の話し声をうるさく感じ、いきなり怒鳴りつけて頭部を平手打ち。暴行事件として起訴される。音に敏感な知覚過敏の一例。

事例③：10代男性。過去の不快な記憶がフラッシュバックし情緒不安定になっているところに、電車内の中吊り広告のコピーが目に入り、自分を非難されているように感じて怒り出し広告をビリビリ破る。周りからは「いきなりキレた」と見られ、駅の職員に保護される。

①から③の事例はいずれも一般の人の目にはわかりにくい理由でキレているように映る。

〔発達障害児の子育てから〕

- 怒りを上手に表現できるように練習する。子どもが落ち着いている時に、怒った時にして良いこと・悪いことのリストを一緒につくり、子どもが怒り始めたら話し合った内容を思い出せるように誘導する。
- 一度に多くを求めず、時間をかけて無理なく達成できる目標をあげる。
- コミュニケーションは明確に。「○○しなさい」とはっきり言うこと。具体的な選択肢を与えた方がわかりやすい。
- 怒りの芽は小さい内に摘んでおく。キレそうな子をキレルまで放っておかない。
- 大人と一緒にキレてはいけない。冷静に相手をするように努める。子どもの言い分はよく聞いてあげる。
- 子どものプライドを傷つけるようなしかり方はしない、できたらほめること。

ほか、脳の働きや精神分析についてのお話も聞かせていただきました。

アンケートでは、「子ども達の内面、心の叫びを聞く姿勢のあり方が学べた」「手だてや支援方法はいくらかでもある事に気づかされた」「実際の対処に困ることが多かったが冷静に対処できるような気分になった」「実践に生かせることからやってみます」など前向きなご感想をいただきました。

以下、出席の多かった職業の中からご感想をいただきましたので、以下にご紹介します。

キレない支援とは

津市立高茶屋小学校あすなろ分校 武田 真史

今までに自分が関わってきた子ども達の姿を思い返してみる。「キレル子ども」の姿が何人も頭をよぎり、それと同時に、対峙した自分の関わりのまずさも記憶によみがえってきた。そんな自分に山登先生は言われた。「キレそうな子をキレルまで放っておかない」、子どもの感情の起伏や感情の変化に気付かず後手後手の対応をしてきた自分。「子どものプライドを傷つけるような叱り方をしてはいけない」、否定的な言葉を並べて指導をしてきた自分。「上手に出来ないでのあって、全然出来ないのではない」、個人の能力や意欲に見合った評価をしてあげられなかった自分。・・・様々な自分への現実を突きつけられ、そして今後に生かせる多くのアドバイスをいただいた。「大人がキレてはいけない」の言葉に、子どものキレルという表現をしっかりと受け止め、支援をキレさせてはいけないという思いを強くすることが出来た。日常の関わりの中でいかに子どもとの関係性を深め、有効な支援方法を見つけ出していくということは、とても大切なことである。しかし、実際、子どもは多くのチャンスをくれない。そのチャンスを生かして困り感に寄り添うも、子どもを苦しめる結果につなげてしまうも、自分（教師）の意識次第である。子どもたちが大人に求めているもの、それを見つけ出していく感覚だけはこれからも大切にしていきたい。

子どもの心に触れることが出来た支援もあったなあ・・・。

そんな記憶もちょっぴりよみがえってきた。

その瞬間の喜びがあるからこそやっていたい。





川越町 保育士 稲見由美子

「キレるやつらにゃ理由がある？」という演題に興味をひかれました。なぜなら保育所でも乱暴な子・イライラしている子への理解と対応を必要としているからです。

私自身「どうしてキレてるの?」「言わないのは理由がないの?」「でもどうしてそんなに怒っているの?」など疑問を持っていました。やはり理由はあったのです。その理由は、①勘違い ②優しさと不器用 ③表現の仕方がわからない ということでした。

確かに現場の子どもの中には、愛嬌もよくて大人と1対1であればとてもかわいい子なのに、友だちと遊び始めると暴言・暴力がでてしまいくげんかになってしまいます。この子自身とても困っています。周りにいる私たち大人がどうすればよいのかを的確に伝え「できた」「たのしい」と思える体験を増やし、子どもたちが自信を持って楽しい園生活を送れるようにしていきたいと思います。

これからも子どもたちが身近な人たちと楽しいコミュニケーションが経験できるような場を提供していきたいと思います。



知ってもらおうとたすかるよ ぼくをよろしくねメモ No.3

～康ちゃんのお母さんメモ～

あすなろ学園 園長 西田 寿美

「大勢で走り寄ってこないでほしいよ」

パァーッと駆け寄られるとなんだか怖いんだ。
どうしてなのかよくわからないんだけど、とにかく怖い。
2人ぐらいまでならいいかな・・・。よろしく頼むよ。



外来診療のご案内

(平成20年10月1日現在)

- * 診察は完全予約制です。
- * 初めての方の診察は午前のみで、予約制です。
- 予約電話番号

059-234-9700

曜日	月	火	水	木	金
1 診	中島	西田	大槻	河野	西田
2 診	吉岡	中西	石田	中西	大槻
3 診	河野	中島	中野	吉岡	中野
4 診	石橋				